

# JIA 関東甲信越支部長活動報告

2016年4月（最終号）



支部長 上浪 寛

## 支部執行部からのメッセージ

2015年度決算は、支部機関紙 Bulletin 編集体制変更による事務局経費を含めた支出削減、支部事業費・人件費の削減、そして全地域会の皆様の協力で期中にありながら決議された地域会運営費の約15%削減などが功を奏し、積立金の取り崩し300万円を中止しても14万円の単年度赤字で収まりました。（2015年度予算計上より漏れて2016年度予算に追加計上した退職準備金100万円を含めて114万円の赤字とした。なお、1年前の2014年度は予算通り積立金300万円を取り崩して66万円の黒字=234万円の単年度赤字）2015年1月に「財政課題を踏まえた活動方針：赤字の予算及び大幅な赤字決算予想の報告」を出しましたが1年間かけた財政健全化努力がある程度功を奏した結果となりました。財政の改善には支出削減に加えて登録建築家数の増加を初めとした収入の増加も貢献しています。しかし正会員数は2016年3月末時点でとうとう4,000名を切り正会員数の減少は歯止めがかからない状況です。正会員増強並びに登録建築家数増強と社会公益に資する魅力的な事業の推進を進めていかねばなりません。6月10日～12日開催予定の第1回支部大会は、魅力的な支部活動を社会へ発信すると同時にJIA会員にとってJIA活動の魅力を再認識する良い機会と考えます。

支部大会は1年間という短い期間でありながら、準備に携わっている実行委員、群馬地域会の皆様の努力により大変充実したプログラムになっています。全ての内容が確定した時期が今年初めとなったため広報が行き届かない部分があり、会員の皆様への周知が遅れました。周知のため3月末から始まった地域会総会へ手分けしてご説明に上がり、ほぼ全地域会への説明を行うことができています。地域会で活動されている皆様と直接意見交換できたことは大きな成果であり、意見の中から良いアイデアを取り入れ支部大会の内容を改善させながら進めています。大勢の皆様の参加を心よりお待ちしております。

<http://www.jia-kanto.org/shibu-taikai/2016/>

この支部長報告を書き始めて6年が経ち、いつの間にか200ページを超えました。5月支部総会をもって新しい体制の支部幹事会が発足しますので4月号で終了といたします。長い間私の拙文にお付き合い頂きありがとうございました。

## 支部長活動報告

- 5日 中野地域会総会に出席し、連学術部会長と共に支部大会の説明を行う。支部大会プログラムの在り方、地域会活動の在り方、東京の地域会の在り方など、地域会内で議論されている課題を含めて幅広く意見交換した。
- 6日 JIA-KIT アーカイヴス会議が開催される。5月23日～5月29日の期間、アーカイヴス収蔵作品展として相田武文展を建築家会館大ホールで開催する。内容の最終確認を行う。アーカイヴス会議では今後の取り組みとして地域建築博物館開設の推進を議論している。どの地域でも建築文化財の存続が心配されている。持ち主に行政に寄贈して残す気持ちがあっても、財政負担が膨らむ可能性を危惧して行政から断られるケースがあるが、JIA 会員などの専門家が手を加えてコンテンツを付加することで新たな可能性が広がると考えている。東京三会建築会議が開催される。先月の東京三会建築会議で取り上げられた待機児童解消のための WG 会議の報告がある。国会でも議論されている保育所不足問題について、特に改修での保育所整備に関する規制緩和や課題について。
- 7日 支部大会実行委員会が開催される。地域会総会での説明＋意見交換についての報告、委員会体制の最終確認、登録申し込み用紙の確認、城東地域会から提案された地域会のコンペ事業参加について、など。3月27日に空き家空き地コンペ現地説明会が開催されたが60余名の参加があり、盛況のうちに終了した。前橋市に対するインパクトも大きかった。<http://jia-akiya-achi-compe.tumblr.com/> 支部常任幹事会が開催される。14日開催の支部役員会議題について、5月17日開催の支部総会について。
- 11日 文京地域会総会に出席し支部大会について説明を行う。懇親会にも出席。
- 12日 千代田地域会総会に出席し、支部大会について説明、意見交換を行う。
- 13日 本部総務委員会が開催される。2013年度より9つの本部委員会体制で新公益法人として再出発したが、うまく機能している点と課題を含む点、公益社団法人としての公益事業の在り方がようやく見えてきた。全国支部活動の中心をなす委員会活動の連携を取ることを目的としている全国会議に加えて対外的な事業活動をスムーズに行う仕組みが必要とされており、検討している。
- 14日 支部役員会が開催される。5月17日開催支部総会の議案について。2016年度委員会構成について確認する。委員会規則から外れている委員会に対しては注意を促す。2016年度名誉会員候補者推薦について。今年度は支部推薦として3名を推薦している。2016年支部大会の進捗について。2018年支部大会、本部大会、アルカシア大会について、など。2018年アルカシア大会誘致について、岩村国際交流委員長、佐野委員、藤沼、高階支部国際事業委員と芦原会長を交えてミーティングを行う。今年9月のアルカシア香港大会にて決定される、2018年アルカシア大会を日本に

- 誘致するための特別委員会を立ち上げ、アルカシア元会長の国広ジョージ氏に招致委員長をお願いする。総務委員会より理事会に上程する。日本誘致までは JIA 主体で行うが、誘致が成功した暁には日本建築学会初めオールジャパン体制で大会準備を進める予定。
- 15 日 世田谷地域会総会に出席し支部大会の説明、意見交換を行う。その後の懇親会及び二次会に出席し九州から参加した懐かしい顔ぶれとも再会。
- 19 日 フェロー会員ミーティングを開催する。6月の支部大会でフェロー会員会議を開催する予定だが、皆さんのご意見を伺ってプログラムを詰めたとい考えお集まりいただいた。2015年度フェロー会員24名の内、半数が集まり、意見交換をした。フェロー会員の集まりが役割を持つと厄介になるので脇役になるべき、フェロー会員集まりが組織になるのではなくフェロー会員一人一人の考えを尊重すべき、正会員と名誉会員との間のクッションとして JIA を支える、支部大会で若手と話ができる場があると良い、などの意見があった。
- 20 日 正副会長会議が開催される。本部委員会再編ならびにミッションの見直しについて、(仮称)事業ユニット設置に伴う規程案について、JIA 関連 NPO 法人との関係整理及び法的問題について、組織決定等の在り方について、新会長就任に向けた準備について、が議題として話し合われた。
- 21 日 渋谷地域会総会に出席し支部大会の説明、意見交換を行う。その後の懇親会にも出席し、盛やかな懇親会を楽しんだ。
- 22 日 長野地域会総会に出席し支部大会の説明、意見交換を行う。その後の懇親会及び二次会に出席。長野地域会には2007年に2011年UIA東京大会支部準備委員会の委員長としてプロモーションに訪問して以来、通常総会や長野建築祭に10回近く通っている。長野地域会々員からは、建築や JIA 活動に掛ける大きな意気込みと覚悟を感じ感銘を受け、非常に多くの勉強をさせていただいた。
- 24 日 支部大会の「空き家空き地コンペ」の第2回現地説明会が前橋で開催される。アンダー40という参加資格のため、20代、30代前半の参加者が多い。大阪から夜行バスで参加し、夜行バスで帰るといふ猛者もいた。自治会の人を交えて現地を巡る中、対象物件の追加や基準の見直しを行い説明し、HPで公表した。5月15日に第一次公開審査会、6月12日午前に現地での公開審査会で最終案を決定し、午後のメインプログラムで藤村龍至審査委員長より表彰並びに講評をいただく予定。
- 26 日 神奈川地域会総会に出席し支部大会の説明を行う。その後の懇親会に出席し、挨拶を申し上げる。長野同様、神奈川の活発な活動内容は全国地域会の中でも一、二を争い、他の地域会にとって多くの示唆を与える活動をされている。今後とも支部や他の地域会に更なる刺激を頂きたい。





2011.09 UIA 東京大会／東京国際フォーラム



2012.03 保存問題大会@栃木（大谷石採掘場）

2012.11 JIA 建築家大会 2012 横浜



2013.11 東京オリンピック 2020 要望書提出・記者会見／JIA 館 1階建築家クラブにて



2015.01 会員集会／登録建築家と正会員資格

2016.01 会員集会／新旧会長+新旧支部長座談会

支部長活動報告 2016年4月  
2016年5月16日作成 上浪 寛